

平成25年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	津波ヴァイオリンでつなぐ”絆”コンサート	事業経緯	新規	実施体制	協賛	担当所属	高田支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	展示会、〇〇ショー	

1. 事業目的

「くびき野縁日」は、道路利用者の利便性向上を目的とした「道の駅」、「ハイウェイオアシス」を広く理解していただくために「道の駅あらい」開設時から実施されているイベントである。

今回は、平成23年「3.11東日本大震災」の悲惨な災害を忘れないために、被災地の瓦礫から制作されたヴァイオリンの演奏会や震災パネル展を開催することで、時間とともに薄らいでいく震災の記憶を呼び起こし被災地の皆さんと心の絆をつなぐとともに、当地域の防災意識を高めることを目的とする。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業を通じて、改めて東日本大震災の被災者に思いを馳せ、地域全体で防災に関する意識の高揚や参画を促す契機となった。

マスコミ等でも好意的に取り上げられ、事業実施の効果及び貢献度は高いと判断している。また、被災者への募金を通じて、連帯意識の高揚や地域間の災害時におけるボランティア活動への参加やネットワークの形成に向けた意識醸成も図れたと考えている。

2. 事業実施体制

主催: 道の駅あらい・新井ハイウェイオアシス くびき野縁日実行委員会

協賛: (一社)北陸地域づくり協会

後援: 妙高市観光協会、信越高原連絡協議会

3. 事業実施概要

■「道の駅あらい・新井ハイウェイオアシス くびき野縁日」

日時: 平成25年6月1日(土)～6月15日(土)

会場: 道の駅「あらい」

○講演会／津波ヴァイオリンコンサート

日時: 平成25年6月15日(土) 11:00、14:00の2回開催

講演: 「津波ヴァイオリン製作に込めた思い」

講師: 中澤宗幸氏

演奏: 中澤きみ子氏、地元ピアノ奏者1名

○東日本大震災パネル展

日程: 6月1日～15日(国土交通省高田河川国道事務所)

対象者: 道の駅利用者など一般の方(6/15の参加者約200名)

参加費: 無料

※参加者へのアンケート実施



講演会／コンサート



震災パネル展

